
本ニュースリリースは、株式会社セブン銀行、日本ユニシス株式会社、株式会社野村総合研究所の共同ニュース
リリースです。重複して配信される場合がありますことを、ご了承お願いいたします。

NEWS RELEASE

2017年8月9日

株式会社セブン銀行
日本ユニシス株式会社
株式会社野村総合研究所

日本初 セブン銀行、日本ユニシス、NRI と共同で 勘定系システムへの「東阪交互運用方式」導入を決定

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、社長：二子石 謙輔、以下 セブン銀行）は、日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、社長：平岡 昭良、以下 日本ユニシス）及び株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、社長：此本 臣吾、以下 NRI）と共同で、2018年度をめどにセブン銀行で稼働中の「オープン勘定系システム『BANKSTAR®』^(注1)」への「東阪交互運用方式」導入を決定しました。

現在、セブン銀行の勘定系システムは、本番機とバックアップ機を東阪両センターに分けて運用しております。今般、日本の金融機関で初めて、勘定系システムを東阪両センターで交互に本番機として運用する方式を導入いたします。定期的に本番機を入れ替えることにより、BCPの高度化と24時間365日無停止連続運転が可能となるため、セブン銀行のお客さまに対して、これまで以上に安心してご利用いただけるサービスを提供できるようになります。

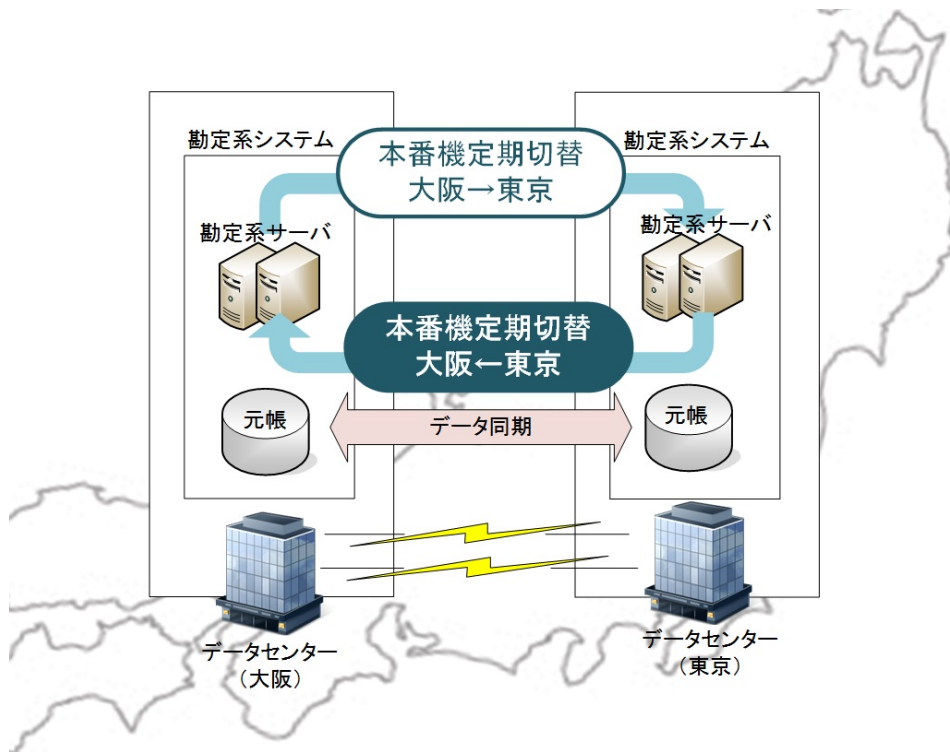
本件の実現にあたって、日本ユニシスは「オープン勘定系システム『BANKSTAR』」の提供を行い、NRIはシステムインテグレーターとしてシステム開発を請け負います。

日本ユニシスは、金融機関の基幹系分野で長年培った業務やシステムのノウハウを元に、セブン銀行の勘定系システムを2006年1月に本番稼働させ、原則24時間365日安定稼働を支援しています。今回の東阪交互運用方式は、将来起こり得る広域被災時にも継続的安定稼働を実現し、金融機関のミッションクリティカルシステム^(注2)の事業継続をさらに高いレベルで支えることが可能となります。

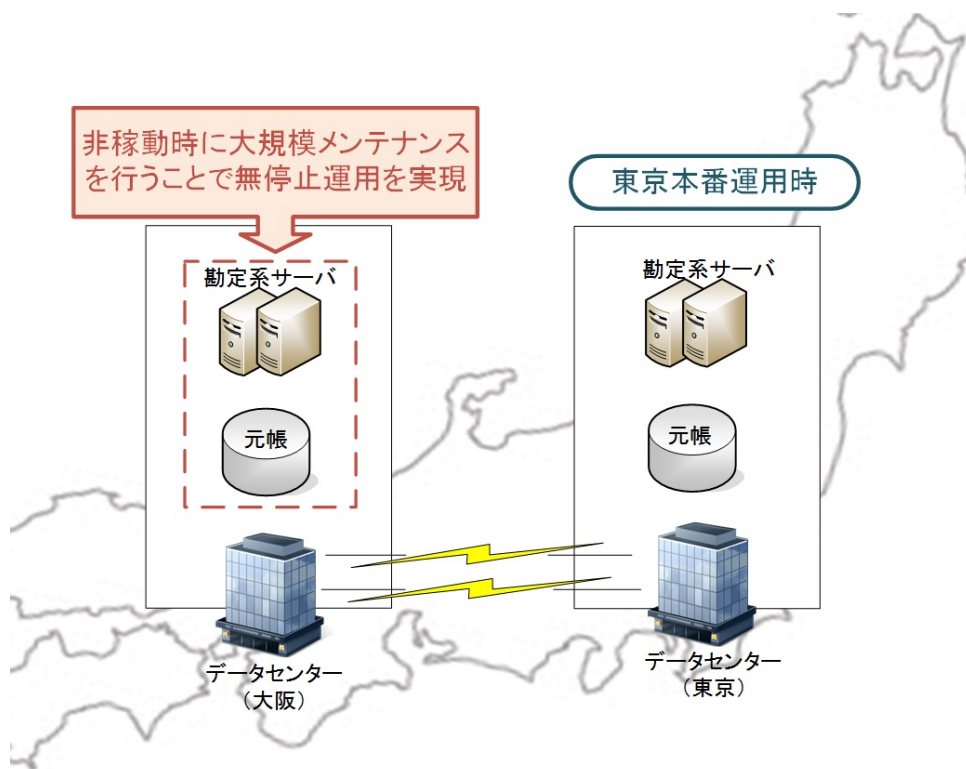
NRIは2006年1月のセブン銀行への『BANKSTAR』導入以来、同行の勘定系システムの保守や、基盤更改プロジェクト等の大規模システムインテグレーションを実施してきました。この過程で積み上げてきたノウハウを元に、今回の東阪交互運用方式の実現に向けたアプリケーションの再構築等を行い、セブン銀行のBCP高度化や、システムの可用性・開発保守性向上、安定稼働を実現します。

セブン銀行、日本ユニシス、NRIの3社は、今後も技術革新の成果をスピーディーに取り入れ、安心・安全と利便性を追求したサービスの提供に努めてまいります。

◆ 「東阪交互運用方式」運用イメージ



◆ 「24時間365日無停止連続運転」実現イメージ



以上

注1：オープン勘定系システム『BANKSTAR』

日本ユニシスが無店舗型の銀行向けに開発したオープン勘定系システム（パッケージシステム）です。地方銀行10行で安定稼働（2017年7月末現在）している日本ユニシスの地方銀行向けオープン勘定系システム「BankVision®」と同様にWindows基盤を採用し、24時間365日稼働を実現しています。

『BANKSTAR』は日本ユニシスのパッケージシステムですが、システムインテグレーションについてはNRIが提供することも可能です。

注2：ミッションクリティカルシステム

業務の遂行やサービスに必要不可欠であり、障害や誤作動などが許されないコンピュータシステムのこと。社会的に影響の大きい金融機関の基幹システムの場合、万が一システム障害が発生するとユーザーに損害を与えるだけでなく、企業の信用問題にも関わってきます。また、災害が発生した場合でもシステム停止は許されないため、本番サーバーと予備サーバーは別の地方のデータセンターに設置し、遠隔地で待機させる構成を取ります。

※関連リンク：『BANKSTAR』

<http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/bankstar/index.html>

<http://fis.nri.co.jp/ja-JP/service/list/A-E/BANKSTAR.html>

※BANKSTAR、BankVisionは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。